

2021/10/11 (月)

朝の礼拝

聖書 マタイによる福音書 10章 29節 (新約聖書18頁)

二羽の雀が一アサリオンで売られているのではないか。だが、その一羽さえ、あなたがたの父のお許しがなければ、地に落ちることはない。

I know He watches me

皆さんはアメリカの俳優のウーピー・ゴールドバーグさんをご存じですか。殺人現場を目撃してギャングに追われ、修道院に逃げ込みシスターに化ける役を演じた『天使にラブソングを』の主演の方と言えればわかるでしょうか。

大ヒットの翌年『天使にラブソングを2』が作られ、廃校寸前の高校で悪童たちを聖歌隊に変身させるシスター役を演じています。その挿入歌にゴスペル讃美歌の “ *His eye is on the sparrow* ” を歌う場面があるのです。

イエスの時代、雀は二羽で売られるほど安く、貧しい人たちの食べ物でした。その一羽さえ、神様のお許しがなければ地に落ちることはないと聖書にありました。実は原文では「お許し」との言葉はありません。ただ英語では “ *without your Father* ” とあるだけです。

神様なしに地に落ちることはない。絶望の淵まで神は共にいて下さる。ひとりにされる方ではないという意味です。映画で歌う女子高生は最初「私にはうまく歌えないわ」とためらうのです。しかし彼女は “ *His eye is ~, And I know He watches me* ” と歌うのでした。

しばらく黙祷しましょう。

慈しみ深い神よ、生きることの困難と困惑に打ちひしがれ、希望を失おうとしている人びとのために祈ります。どうか慈しみのみ手を延べて、彼らを支えてください。彼らを恵み、その悩みの中からあなたを仰ぎ見る力を与え、まことの希望を見いだして、主にある喜びにあずかることができるようにしてください。今日一日もすべてをあなたに委ね、よき学びのうちに過ごさせて下さい。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン